勉誠出版

歴史学研究会 会員様対象
特別割引のご案内

2022・2021年刊行書籍　20%OFF

創業～2020年刊行書籍　30%OFF

謹啓

日頃より、弊社をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

さて、この度、会員様対象の特別割引セールを行うことになりました。

通常の2割引きセールに加え、「創業55周年謝恩セール」といたしまして、創業から2020年までに刊行した書籍につきましては3割引きとさせていただきます（詳細は次頁をご参照ください）。

この機会にぜひともご購入をご検討くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

●ご注文について

・弊社ウェブサイトよりご注文を承ります。

https://bensei.jp

各種クレジットカード、paypal（クレジットカード・デビットカード）でのご決済が可能です。
ぜひご利用くださいませ。

割引クーポンコード：2021・2022年刊行書籍： **5ce3865cc6bf35**（期限：～2022年12月26日）

割引クーポンコード：創業～2020年刊行書籍： **benseisale2022**　（期限：～2022年12月26日）

割引クーポンコードを、必ずご入力ください！
※ 未入力の場合、割引が適用されず、定価でのご請求となります。ご了承ください。

・２種のセールは、別々にご注文・ご精算くださいますようお願い致します（システムの都合上、一括でのご精算ができかねます）。一括でのご請求をご希望の場合は、メールにてご注文くださいませ。

・メール添付、FAX、電話でもお受けしております。
ご氏名・ご住所・電話番号・公費／私費の区別・公費の場合は必要書類・宛名・日付の有無をお知らせください。

・3,000 円以上のお買い上げで、国内全国送料サービス（※海外への配送に関しては、実費を頂戴します）

＊ウェブサイト以外の方法によるご注文の際は、
歴史学研究会の会員であることをお知らせください。

●ご連絡先
Mail　info@bensei.jp
電話　03-5215-9021
FAX　03-5215-9025

勉誠出版
創業55周年
謝恩SALE

対象タイトルが、
30%
OFF!!!!!

お買い上げ10万円毎に
割引率UP!!
10万～19万9999円⇒2%割引
20万～29万9999円⇒4%割引!
30万～⇒6%割引!!
※詳細は特設サイトをご確認ください

出品タイトル
約2,200点!!
※創業から2020年刊までのタイトル全点
（増刷タイトルなど一部を除く）

在庫僅少本多数出品!!!!

CAUTION!!! 当セールは弊社への直接注文に限ります。書店では割引販売は行っておりません。必ず弊社へ直接ご注文くださいますよう、よろしくお願いいたします。

謝恩セール特設サイト
※インターネットをご利用にならない方は、当社まで直接お問い合わせください。

bensei.jp/sale2022

謝恩セールクーポンコード

benseisale2022

勉誠出版WEBサイトでお買い上げの際にご入力ください。特価割引が適用されます。クーポンは、電話・FAX・メール・郵送でご注文の際もご使用いただけます。10万円以上のご注文で、購入金額に応じた追加割引特典をご希望のお客様はご注文方法が異なりますので、特設サイトの説明をご確認ください。

ご注文方法

特設サイトから書籍リストを入手 → 勉誠出版WEBサイトで書籍を選択 → 購入手続きの際に、クーポンコードを入力

※印刷したリストのご送付も可能です。ご入用のかたはご連絡ください。

※電話・FAX・メール・郵送でのご注文も承ります。

※ウェブサイト注文以外もクーポンをご利用いただけます。
※セール対象品以外は割引適用外になります。

期間限定

2022年9月27日～12月26日

出品ジャンル〈全20分野〉

◎日本語・国語◎外国語◎日本古典文学◎日本近現代文学◎東洋文学
◎欧米文学◎考古学◎日本史（前近代史）◎日本史（近現代史）◎東洋史
◎世界史◎哲学・宗教・民俗◎社会科学◎自然科学◎美術・音楽・芸能
◎図書館情報学◎事典・辞書◎文芸◎人文一般◎入門書

上記特設サイトで、各分野リスト・全体リストPDFをダウンロードいただけます。

本セールは、メールマガジンご購読のWEB会員様、研究者のみなさまを対象にご案内しておりますが、お知り合いの研究者の方にぜひご紹介ください！

◎当セールは弊社への直接注文に限ります。書店では割引販売は行っておりません◎公費でのご注文も承ります◎ご所属の図書館様へのお申込みをご希望の場合は、当ご案内を図書館のご担当様へお渡しのうえ、弊社へ直接ご発注いただきますよう、お伝えください◎割引クーポンをご利用の場合、ポイントの付与はありません。すでに取得されているポイントはご購入の際にご使用いただけます◎刊行年の古い書籍や在庫僅少本については、カバーや表紙の汚損など状態が必ずしも良くないものや、外函が無いものなどがある場合がございます。あらかじめご了承のうえお申し込みください。

【勉誠出版】研究書　近刊・新刊書籍リスト

2022・2021年刊行分　20%引き

	書名	著者名	刊行年月	ISBN	定価（税込）	割引価格	注文数
	■事典・総記■						
	坂口安吾大事典	安藤宏・大原祐治・十重田裕一　編集代表	2022/06	20079-6	15,400	12,300	
	江戸川乱歩大事典	落合教幸・阪本博志・ 藤井淑禎・渡辺憲司　編	2021/03	20080-2	13,200	10,600	
近刊	書物学　第20巻　追憶のサムライ ―中世武士のイメージとリアル	横浜市歴史博物館　編	2021/10	30720-4	1,980	1,600	
	書物学　第19巻　紙のレンズから見た古典籍	編集部　編	2022/02	30719-8	1,980	1,600	
	■歴史･文化財･美術史･思想史■						
近刊	むら人たちの生活モード―中世日本民衆生活史入門	蔵持重裕　著	2021/10	32018-0	4,180	3,300	
近刊	公文書管理法時代の自治体と文書管理	宮間純一　編	2021/10	30008-3	6,600	5,300	
	ナチスとユダヤ企業―経済の脱ユダヤ化と水晶の夜	山本達夫　著	2021/09	33003-5	8,800	7,000	
	上杉本洛中洛外図屏風の研究―桑実寺縁起絵巻と共に	小谷量子　著	2021/09	32020-3	9,900	7,900	
	中国の都市の歴史的記憶 ―一九世紀後半～二〇世紀前半の日本語表象	和田博文・王志松・高潔　編	2021/09	32021-0	7,700	6,200	
	カルナとアルジュナ―『マハーバーラタ』の英雄譚を読む	川尻道哉　著	2021/08	31011-2	2,640	2,100	
	近世期百姓の土地所持意識と村落共同体	菅原一　著	2021/08	32019-7	8,800	7,000	
	伝達と変容の日本建築史―伝わるかたち／伝えるわざ	野村俊一　編	2021/07	35001-9	3,850	3,100	
	古文書研究　第93号	日本古文書学会　編	2021/07	32403-4	4,180	3,300	
	醍醐寺の仏像　第三巻　明王	総本山醍醐寺　監修／副島弘道　編	2021/07	37203-5	46,200	37,000	
	食べるとはどういうことか	佐藤洋一郎　著	2021/07	33002-8	3,080	2,500	
	史学科の比較史―歴史学の制度化と近代日本	小澤実・佐藤雄基　編	2022/05	32017-3	7,700	6,200	
	中世東国日蓮宗寺院の地域的展開	佐藤博信　著	2022/05	32016-6	13,200	10,600	
	歌う民衆と放歌高吟の近代 ―放歌民衆から唱歌・軍歌を歌う国民へ	永嶺重敏　著	2022/05	37003-1	3,850	3,100	
	北条義時の生涯―鎌倉幕府の草創から確立へ	菊池紳一　監修／北条氏研究会　編	2022/04	32014-2	3,080	2,500	
	中世神道入門―カミとホトケの織りなす世界	伊藤聡・門屋温　監修／新井大祐・鈴木英之・ 大東敬明・平沢卓也　編	2022/04	31006-8	4,180	3,300	
	一刀斎先生剣法書訳注―剣豪伊藤一刀斎の教え	竹田隆一・長尾直茂　編	2022/03	37002-4	1,980	1,600	
	ことば・ほとけ・図像の交響―法会・儀礼とアーカイヴ	近本謙介　編	2022/03	31009-9	13,200	10,600	
	宗教遺産テクスト学の創成	木俣元一・近本謙介　編	2022/03	31008-2	16,500	13,200	
	宋版一切経（福州版）調査提要 ―本源寺蔵の調査を通して	福州版一切経調査研究会　編	2022/03	31010-5	7,150	5,700	
	奈良絵本『太平記』の世界―永青文庫所蔵『絵入太平記』 全挿絵影印ならびに研究	中根千絵・森田貴之　編	2022/03	39007-7	55,000	44,000	
	中国道教美術史　漢魏晋南北朝篇	李松　著／土屋昌明・齋藤龍一　監訳／ 廣瀬直記・熊坂聡美・因幡聡美　訳	2022/02	37001-7	38,500	30,800	
	古文書研究　第92号	日本古文書学会　編	2022/01	32402-7	4,180	3,300	
	知っておきたい和食の文化	佐藤洋一郎　編	2022/01	33001-1	3,080	2,500	
	コレクションとアーカイヴ―東アジア美術研究の可能性	板倉聖哲・塚本麿充　編	2022/01	37000-0	10,450	8,400	
	合戦図　描かれた〈武〉	中根千絵・薄田大輔　編	2021/12	32013-5	17,600	14,100	
	聖徳太子信仰とは何か	榊原史子　著	2021/12	31007-5	4,180	3,300	
	玄奘三蔵―新たなる玄奘像をもとめて	佐久間秀範・近本謙介・本井牧子　編	2021/12	31005-1	13,200	10,600	
	書物に魅せられた奇人たち―英国愛書家列伝	髙宮利行　著	2021/12	39005-3	4,180	3,300	
	両面の鬼神（オンデマンド版）―飛騨の宿儺伝承の謎	尾関章　著	2021/12	85414-2	2,640	2,100	
	列伝体　妖怪学前史	伊藤慎吾・氷厘亭氷泉　編	2021/11	32010-4	3,080	2,500	
	従軍日記と報道挿絵が伝える庶民たちの日露戦争	西川武臣　著	2021/10	32008-1	4,180	3,300	
	室町文化の座標軸―遣明船時代の列島と文事	芳澤元　編	2021/10	32011-1	10,780	8,600	
	日本中世社会と村住人	蔵持重裕　編	2021/10	32009-8	10,450	8,400	
	英国初期印刷本研究への誘い ―書誌学から文学・社会・歴史研究へ	向井剛　著	2021/10	32012-8	6,600	5,300	
	核抑止の理論と歴史―核の傘の信頼性を焦点に	矢野義昭　著	2021/10	33000-4	14,300	11,400	
	首里城を解く―文化財継承のための礎を築く	高良倉吉　監修／島村幸一　編	2021/09	32001-2	4,180	3,300	
	怪異学講義―王権・信仰・いとなみ	東アジア恠異学会　編	2021/09	32007-4	3,520	2,800	

	戦国時代劇メディアの見方・つくり方 ―戦国イメージと時代考証	大石学・時代考証学会　編	2021/09	32006-7	3,520	**2,800**	
	中世武家領主の世界―現地と文献・モノから探る	田中大喜　編	2021/08	32003-6	4,180	**3,300**	
	近世の村と百姓	渡辺尚志　著	2021/08	32002-9	10,780	**8,600**	
	日本古代の仏教者と山林修行	小林崇仁　著	2021/08	31003-7	13,200	**10,600**	
	古建築調査ハンドブック	山岸常人・岸泰子・登谷伸宏　著	2021/08	35000-2	1,540	**1,200**	
	杉田玄白と江戸の蘭学塾―「天眞樓」塾とその門流	片桐一男　著	2021/07	32004-3	7,700	**6,200**	
	古文書研究　第91号	日本古文書学会　編	2021/07	32401-0	4,180	**3,300**	
	もう一度読みたい日本の古典文学	三宅晶子　編	2021/07	39001-5	2,640	**2,100**	
	書物・印刷・本屋―日中韓をめぐる本の文化史	藤本幸夫　編	2021/06	30002-1	17,600	**14,100**	
	創られた由緒―近世大和国諸社と在地神道家	向村九音　著	2021/06	31002-0	8,800	**7,000**	
	中世寺院の仏法と社会	永村眞　編	2021/06	31001-3	13,200	**10,600**	
	パブリック・ヒストリー入門（オンデマンド版） ―開かれた歴史学への挑戦	菅豊・北條勝貴　編	2021/05	82254-7	5,280	**4,200**	
	大宅壮一文庫解体新書―雑誌図書館の全貌とその研究活用	阪本博志　編	2021/05	30001-4	3,850	**3,100**	
	三島由紀夫と日本国憲法	藤野博　著	2021/05	39002-2	3,300	**2,600**	
	改訂新版　中国学入門（オンデマンド版） ―中国古典を学ぶための13章	二松學舎大学文学部中国文学科　編	2021/04	80056-9	1,760	**1,400**	
	勤番武士の江戸滞在記―国枝外右馬江戸詰中日記	岩淵令治　編	2021/03	32000-5	11,000	**8,800**	
	パリ・ノートル=ダム大聖堂の伝統と再生―歴史・信仰・空間から考える	坂野正則　編	2021/03	31000-6	8,800	**7,000**	
	土地の記憶から読み解く早稲田―江戸・東京のなかの小宇宙	ローザ・カーロリ　著／大内紀彦、 フィリッポ・ドルネッティ　訳	2021/03	22299-6	2,970	**2,400**	
	増補改訂新版　日本中世史入門―論文を書こう	秋山哲雄・田中大喜・野口華世　編	2021/02	22280-4	4,180	**3,300**	
	中世の博多とアジア	伊藤幸司　著	2021/02	22300-9	10,450	**8,400**	
	戦国合戦図屏風の歴史学	高橋修　著	2021/02	22301-6	9,900	**7,900**	
	鷹狩の日本史	福田千鶴・武井弘一　編	2021/02	22297-2	4,180	**3,300**	
	メソアメリカ文明ゼミナール	伊藤伸幸　監修／嘉幡茂・村上達也　編	2021/01	22296-5	5,500	**4,400**	
	大嘗祭―隠された古層	工藤隆・岡部隆志・遠藤耕太郎　編	2021/01	21057-3	4,180	**3,300**	
	絶滅危惧種を喰らう	秋道智彌・岩崎望　編	2021/01	24014-3	3,520	**2,800**	
	古文書への招待	日本古文書学会　編	2021/01	22277-4	3,300	**2,600**	
	明治の一発屋芸人たち―珍芸四天王と民衆世界	永嶺重敏　著	2021/01	27058-4	3,850	**3,100**	
	■古典文学･文学史■						
	樋口一葉詳細年表	伊藤氏貴・能地克宜　編	2021/10	30007-6	16,500	**13,200**	
	日本近現代知識人・文学者の韓国認識	崔在喆　著	2021/08	39008-4	12,100	**9,700**	
	杜甫研究年報　第五号　〈杜甫研究年報〉	日本杜甫学会　編	2022/04	39445-7	2,200	**1,800**	
	入門　中国学の方法	二松學舎大学文学部中国文学科　編	2022/04	30005-2	1,760	**1,400**	
	訳注 琉球文学　『佐銘川大ぬし由来記』『周蘭両姓記事』 『思出草』『浮縄雅文集』『雨夜物語』『永峰和文』	島村幸一・小此木敏明・屋良健一郎　著	2022/03	39009-1	12,100	**9,700**	
	本朝文粋抄　七	後藤昭雄　著	2022/02	39511-9	3,520	**2,800**	
	飛鳥井家歌学の形成と展開	日高愛子　著	2022/01	39006-0	12,100	**9,700**	
	中国史書入門　現代語訳　北斉書	氣賀澤保規　監修／池田恭哉・岡部毅史・ 梶山智史・倉本尚徳・田熊敬之　訳	2021/12	29612-6	6,600	**5,300**	
	慶應義塾図書館蔵 論語疏巻六　慶應義塾大学附属研究所斯道文庫蔵 論語義疏　影印と解題研究	慶應義塾大学論語疏研究会　編	2021/11	31004-4	19,800	**15,800**	
	水門　第三十号―言葉と歴史　〈水門〉	水門の会　編	2021/11	32461-4	3,300	**2,600**	
	説話の東アジア―『今昔物語集』を中心に	高陽　著	2021/09	39004-6	13,200	**10,600**	
	谷崎潤一郎　美と生命の間	柴田勝二　著	2021/07	39003-9	3,960	**3,200**	
	ビジュアル資料でたどる　文豪たちの東京 （オンデマンド版）	日本近代文学館　編	2021/05	89163-5	3,080	**2,500**	
	鉄幹晶子全集　別巻8―拾遺篇　書誌・年譜	逸見久美ほか　編	2021/05	01093-7	9,900	**7,900**	
	杜甫研究年報　第四号　〈杜甫研究年報〉	日本杜甫学会　編	2021/04	39444-0	2,200	**1,800**	
	物語文学の諸相と展開	中野幸一　著	2021/03	39000-8	13,200	**10,600**	
	韓国・朝鮮説話学の形成と展開	金廣植　著	2021/02	29201-2	12,100	**9,700**	
	真田幸弘点取百韻　翻刻と解題	玉城司・小幡伍　編著	2021/02	29204-3	9,900	**7,900**	
	観相の文化史	相田満　著	2021/02	29203-6	9,900	**7,900**	
	和漢朗詠集とその享受　増訂版	三木雅博　著	2021/01	29202-9	16,500	**13,200**	

■日本語学･言語学■							
	論究日本近代語　第2集	日本近代語研究会　編	2022/03	38522-6	16,500	**13,200**	
	地域文化の可能性	木部暢子　編	2022/03	32015-9	2,970	**2,400**	
	近代日本語教科書語彙索引	伊藤孝行　編	2021/10	38002-3	8,800	**7,000**	
	日本語文字論の挑戦 ―表記・文字・文献を考えるための17章	加藤重広・岡墻裕剛　編	2021/03	38000-9	7,700	**6,200**	
	コーパスと近代日本語書き言葉の一人称代名詞の研究	近藤明日子　著	2021/02	28052-1	9,350	**7,500**	
	ベトナム語空間ダイクシスとその展開 ―指示詞から文末詞・感動詞へ	安達真弓　著	2021/05	38001-6	11,000	**8,800**	
■〈アジア遊学〉■							
	275　「唐物」とは何か―舶載品をめぐる文化形成と交流	河添房江・皆川雅樹　編	2022/10	32520-8	3,080	**2,500**	
	274　呉越国　10世紀東アジアに華開いた文化国家	瀧朝子　編	2021/10	32521-5	3,520	**2,800**	
	273　日本の中世貨幣と東アジア	中島圭一　編	2021/09	32519-2	3,520	**2,800**	
	272　対馬の渡来版経―護り伝える東アジアの至宝	横内裕人　編	2021/08	32518-5	3,520	**2,800**	
	271　儒教思想と絵画―東アジアの勧戒画	水野裕史　編	2021/06	32517-8	3,520	**2,800**	
	270　日本中世の課税制度―段銭の成立と展開	志賀節子・三枝暁子　編	2022/05	32516-1	3,080	**2,500**	
	269　近代中国美術の辺界 ―越境する作品、交錯する藝術家	瀧本弘之・戦暁梅　編	2022/05	32515-4	3,850	**3,100**	
	268　アジアの出産とテクノロジー ―リプロダクションの最前線	白井千晶　編著	2022/03	32514-7	3,080	**2,500**	
	267　中国の娯楽とジェンダー―女が変える／女が変わる	中国ジェンダー研究会　編	2022/03	32513-0	3,080	**2,500**	
	266　大日本帝国期の建築物が語る近代史 ―過去・現在・未来	上水流久彦　編	2022/02	32512-3	3,080	**2,500**	
	265　宗教芸能としての能楽	高橋悠介　編	2022/01	32511-6	3,300	**2,600**	
	264　都市からひもとく西アジア―歴史・社会・文化	守川知子　編	2021/12	32510-9	3,080	**2,500**	
	263　室町前期の文化・社会・宗教 ―『三国伝記』を読みとく	小助川元太・橋本正俊　編	2021/11	32509-3	3,080	**2,500**	
	262　資料論がひらく軍記・合戦図の世界 ―理文融合型資料論と史学・文学の交差	井上泰至　編	2021/10	32508-6	3,520	**2,800**	
	261　古典は遺産か？ ―日本文学におけるテクスト遺産の利用と再創造	Edoardo GERLINI・河野貴美子　編	2021/10	32507-9	3,080	**2,500**	
	260　アヘンからよむアジア史	内田知行・権寧俊　編	2021/09	32506-2	3,080	**2,500**	
	259　書物のなかの近世国家―東アジア「一統志」の時代	小二田章・高井康典行・吉野正史　編	2021/08	32505-5	3,300	**2,600**	
	258　史料が語る東インド航路―移動がうみだす接触領域	水井万里子・大澤広晃・杉浦未樹・吉田信・伏見岳志　編	2021/07	32504-8	3,080	**2,500**	
	257　交錯する宗教と民族―交流と衝突の比較史	鹿毛敏夫　編	2021/07	32503-1	3,080	**2,500**	
	256　元朝の歴史―モンゴル帝国期の東ユーラシア	櫻井智美・飯山知保・森田憲司・渡辺健哉　編	2021/06	32502-4	3,520	**2,800**	
	255　東アジアにおける知の往還	国文学研究資料館・高麗大学校グローバル日本研究院　共編	2021/03	32501-7	3,080	**2,500**	
■図書館学･アーカイブ■							
	調べ物に役立つ　図書館のデータベース	小曽川真貴　著	2021/08	30006-9	1,980	**1,600**	
	日米交流史の中の福田なをみ ―「外国研究」とライブラリアン	小出いずみ　著	2022/02	30004-5	7,700	**6,200**	
	市民とつくる図書館―参加と協働の視点から	青柳英治　編著	2021/12	30003-8	2,200	**1,800**	
	新しい産業創造へ	時実象一　監修／久永一郎　責任編集	2021/05	20285-1	2,750	**2,200**	
	変化する社会とともに歩む学校図書館	野口武悟　著	2021/04	20081-9	2,420	**1,900**	
	ささえあう図書館（オンデマンド版） ―「社会装置」としての新たなモデルと役割	青柳英治　編著／岡本真　監修	2021/03	90039-9	1,980	**1,600**	
	日本の図書館建築―建築からプロジェクトへ	五十嵐太郎・李明喜　編	2021/03	20074-1	3,850	**3,100**	
歴史関連書籍（～2020年刊行）　※以下のタイトル（2020年以前に刊行のもの）は30%引き！！							
	江戸庶民のまじない集覧―創意工夫による生き方の智恵	長友千代治　著	2020/10	20076-5	6,600	**4,600**	
	生きるための地域史―東海地域の動態から	中村只吾・渡辺尚志　編	2020/10	22290-3	8,800	**6,200**	
	金沢文庫古文書　喫茶関係編年資料集	永井晋　編	2020/9	22288-0	11,000	**7,700**	
	中世日本の茶と文化―生産・流通・消費をとおして【アジア	永井晋　編	2020/9	22718-2	3,080	**2,200**	
	ロマノフ王朝時代の日露交流	東洋文庫・生田美智子　監修／牧野元紀　編	2020/8	22286-6	4,180	**2,900**	
	儒教儀礼と近世日本社会―闇斎学派の『家礼』実践	松川雅信　著	2020/7	21056-6	11,000	**7,700**	
	古代の日本と東アジア―人とモノの交流史	鈴木靖民　著	2020/7	22279-8	11,000	**7,700**	
	新羅中古期の史的研究	武田幸男　著	2020/7	22278-1	13,200	**9,200**	
	書物学　第18巻　蔵書はめぐる ―海外図書館の日本古典籍コレクション	編集部　編	2020/7	20718-4	1,980	**1,400**	

	スイス使節団が見た幕末の日本 ―ブレンワルド日記1862-1867	横浜市ふるさと歴史財団・ブレンワルド日記研究会　編	2020/6	22275-0	10,780	**7,500**	
	「本読み」の民俗誌―交叉する文字と語り	川島秀一　著	2020/6	23081-6	3,850	**2,700**	
	近世大名墓の考古学―東アジア文化圏における思想と祭祀	松原典明　編	2020/6	22276-7	13,200	**9,200**	
	江戸日本橋商人の記録 ―〈にんべん〉伊勢屋高津伊兵衛家の古文書	澤登寛聡・筑後則　編	2020/3	22269-9	12,100	**8,500**	
	琉球船漂着者の「聞書」世界―『大島筆記』翻刻と研究	島村幸一　編	2020/3	29197-8	11,000	**7,700**	
	日本の表装と修理	岩﨑奈緒子・中野慎之・森道彦・横内裕人　編	2020/3	20073-4	7,700	**5,400**	
	甦る「豊後切支丹史料」 ―バチカン図書館所蔵マレガ氏収集文書より	松井洋子・佐藤孝之・松澤克行　編	2020/2	22261-3	13,200	**9,200**	
	近世都市の常態と非常態―人為的自然環境と災害	渡辺浩一／マシュー・デーヴィス　編	2020/2	22267-5	7,700	**5,400**	
	近世豪商・豪農の〈家〉経営と書物受容 ―北奥地域の事例研究	鈴木淳世　著	2020/2	22265-1	11,000	**7,700**	
	日本近世社会と町役人	望月良親　著	2020/2	22266-8	6,600	**4,600**	
	歴博甲本洛中洛外図屏風の研究	小谷量子　著	2020/2	22257-6	11,000	**7,700**	
	幕末明治の社会変容と詩歌	青山英正　著	2020/2	29196-1	11,000	**7,700**	
	古文書の様式と国際比較	小島道裕・田中大喜・荒木和憲　編／国立歴史民俗博物館　監修	2020/2	22272-9	8,580	**6,000**	
	医学・科学・博物　東アジア古典籍の世界	陳捷　編	2020/2	20072-7	13,200	**9,200**	
	日本建築の歴史的評価とその保存	山岸常人　著	2020/2	22268-2	18,700	**13,100**	
	北条氏発給文書の研究　附　発給文書目録	北条氏研究会　編	2019/10	22256-9	16,500	**11,600**	
	近世・近現代　文書の保存・管理の歴史	佐藤孝之・三村昌司　編	2019/10	22253-8	4,950	**3,500**	
	鎌倉北条氏人名辞典	菊池紳一　監修／北条氏研究会　編	2019/10	22255-2	19,800	**13,900**	
	戦国期武田氏領の研究―軍役・諸役・文書	柴辻俊六	2019/8	22248-4	10,780	**7,500**	
	京都観音めぐり　洛陽三十三所の寺宝	平成洛陽三十三所観音霊場会・京都府京都文化博物館　監修／長村祥知　編	2019/7	21053-5	3,080	**2,200**	
	室町戦国日本の覇者　大内氏の世界をさぐる	大内氏歴史文化研究会　編／伊藤幸司　責任編集	2019/7	22247-7	4,180	**2,900**	
	書物学　第16巻　特殊文庫をひらく ―古典籍がつなぐ過去と未来	編集部　編	2019/7	20716-0	1,650	**1,200**	
	戦国日本のキリシタン布教論争	高橋裕史	2019/5	22236-1	5,060	**3,500**	
	書籍文化史料論	鈴木俊幸	2019/5	22240-8	11,000	**7,700**	
	日本の文化財―守り、伝えていくための理念と実践	池田寿	2019/3	20064-2	3,520	**2,500**	
	由緒・偽文書と地域社会―北河内を中心に	馬部隆弘	2019/2	22231-6	12,100	**8,500**	
	よみがえる荘園―景観に刻まれた中世の記憶	海老澤衷　編	2019/2	22233-0	10,780	**7,500**	
	平安時代における変体漢文の研究	田中草大　著	2019/2	29172-5	8,800	**6,200**	
	隠れキリシタンの布教用ノート 吉利支丹抄物　影印・翻刻・現代語訳	大塚英二　編	2019/1	22230-9	11,000	**7,700**	
	関ケ原を読む―慶長軍記　翻刻・解説	井上泰至・湯浅佳子　編	2018/12	22227-9	6,600	**4,600**	
	変革期の社会と九条兼実―『玉葉』をひらく	小原仁　編	2018/10	22217-0	11,000	**7,700**	
	画期としての室町―政事・宗教・古典学	前田雅之　編	2018/10	22219-4	11,000	**7,700**	
	長篠合戦の史料学―いくさの記憶	金子拓　編	2018/10	22222-4	5,500	**3,900**	
	南宋・鎌倉仏教文化史論	西谷功	2018/2	21044-3	16,500	**11,600**	
	近代日本の偽史言説 ―歴史語りのインテレクチュアル・ヒストリー	小澤実　編	2017/1	22192-0	4,180	**2,900**	
	関ヶ原はいかに語られたか―いくさをめぐる記憶と言説 【アジア遊学 212】	井上泰至　編	2017/8	22678-9	2,420	**1,700**	
	日本古代交流史入門	鈴木靖民・金子修一・田中史生・李成市　編	2017/6	22161-6	4,180	**2,900**	
	古文書料紙論叢	湯山賢一　編	2017/6	22184-5	18,700	**13,100**	
	中世地下文書の世界―史料論のフロンティア【アジア遊学	春田直紀　編	2017/6	22675-8	3,080	**2,200**	
	紙の日本史―古典と絵巻物が伝える文化遺産	池田寿	2017/5	22176-0	2,640	**1,800**	
	文化財としてのガラス乾板―写真が紡ぎなおす歴史像	久留島典子・高橋則英・山家浩樹　編	2017/4	22173-9	4,180	**2,900**	
	「倭寇図巻」「抗倭図巻」をよむ	須田牧子　編	2016/4	22139-5	7,700	**5,400**	
	上代写経識語注釈	上代文献を読む会　編	2016/3	22138-8	14,300	**10,000**	
	国葬の成立―明治国家と「功臣」の死	宮間純一　著	2015/11	22130-2	3,520	**2,500**	
	日明関係史研究入門	村井章介　編集代表／橋本 雄・伊藤幸司・須田牧子・関 周一　編	2015/10	22126-5	4,180	**2,900**	
	東アジアのなかの建長寺	村井章介　編	2014/11	22101-2	3,850	**2,700**	
	中華幻想	橋本 雄	2011/4	22013-8	3,080	**2,200**	
	書誌学入門	堀川貴司	2010/4	20001-7	1,980	**1,400**	

書物學20
BIBLIOLOGY

古今東西の知の宝庫に分け入り、
読書の楽しさを満喫する！

特集

追憶のサムライ
中世武士のイメージとリアル

剛勇・清廉・潔白…現代に伝わる「武士」「サムライ」のイメージは、どのように創られ、語り継がれてきたのか？
今話題沸騰中の大河ドラマ『鎌倉殿の13人』にも登場する畠山重忠・源実朝・源範頼など、中世武士のイメージの変遷を、様々な史資料から丹念に読み解き、多数の文書・絵画・写真をフルカラーで紹介する。
第二部では、横浜市立大学が所蔵する紀朝臣葛成墾田券、太政官牒北条時政副状写、吉見文書、新出文書の「加藤清正書簡」・「豊臣秀吉禁制」など、当時の武士たちの遺した古文書を紹介。
中世武士のリアルに迫った決定版！

図版点数130点超

定価 一、九八〇円（税込）
本体一、八〇〇円（＋税）
B5判並製・一四四頁（フルカラー）
二〇二二年十月刊行
ISBN978-4-585-30720-4 C1000

もくじ

追憶のサムライ―懐古あるいは新たな邂逅◉阿諏訪青美

第一部　サムライイメージの創出と伝承

第一章　サムライたちの実像

武士とは何か◉**五味文彦**
「サムライ」王朝の記憶をひもとく◉**関幸彦**
源実朝像の過去と現在◉**坂井孝一**
徳川家康以前の『吾妻鏡』◉**西田友広**
京の武士・鎌倉の武士◉**高橋慎一朗**
北条政子危篤の報と公家社会◉**遠藤珠紀**
御家人の所領経営をめぐって◉**井上聡**

第二章　武士イメージの地域創生

横浜・二俣川地域にみる畠山重忠イメージの創生◉**阿諏訪青美**
【コラム】畠山重保の舞草刀と猫又◉**西田友広**
【コラム】横浜市金沢区の畠山重忠・重保伝承◉**阿諏訪青美**
武士の表象―描かれた畠山重忠イメージの一断層◉**吉井大門**
横浜鶴ヶ峰の畠山重忠顕彰活動と栗原勇◉**林宏美**
【コラム】近代の案内誌にみる畠山重忠◉**相澤雅雄**
源範頼の遍歴と横浜◉**阿諏訪青美**
【コラム】斎藤実盛の兜◉**阿諏訪青美**
近現代日本画のなかの武士
　折井宏光《もののふの跡》◉**仁科可奈子**
　小堀鞆音筆《勇将義経》◉**吉井大門**
　御物「澤瀉威雛形鎧」復原模造製作◉**西岡文夫**
鎌倉時代胴丸の想像復元
　―『薩摩国山田文書』に見える黒糸威胴丸について◉**豊田勝彦**

第二部　サムライのリアル
―横浜市立大学所蔵古文書の世界

武士の「家」文書◉**阿諏訪青美**
新出の朝鮮出兵関連文書二通◉**阿諏訪青美**
【コラム】安保文書―北武蔵の中世武家文書◉**井上聡**
【コラム】横浜市立大学所蔵 小田切文書の「リアル」◉**福原圭一**
公式様文書◉**佐藤信・柳沼千枝**
横浜市立大学所蔵『新古今和歌集竟宴和歌』の世界
　◉**横浜市立大学国際教養学部松本郁代ゼミレポート**
【コラム】舟越康寿氏の古文書収集と地域研究
　―横浜市立大学所蔵文書をめぐって◉**阿諏訪青美**
［博物館紹介］横浜市歴史博物館◉**野口文恵**

書　名	部　数
〈書物学20〉 追憶のサムライ 中世武士のイメージとリアル **横浜市歴史博物館**［編］ 定価1,980円・本体1,800円 B5判並製・144頁（フルカラー） 2022年10月刊行 ISBN978-4-585-30720-4 C1000	部

ご送付先ご住所（通信欄）

勉誠出版
※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
東京都千代田区神田三崎町2-18-4 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

呉越国（ごえつこく）

10世紀東アジアに華開いた文化国家

瀧 朝子［編］

アジア遊学274

唐の滅亡から北宋の成立に至るまでの期間、中国大陸は諸国が並び立つ群雄割拠の時代を迎えた――五代十国時代である。なかでも呉越国は十国の一つであるが、青磁を代表する越州窯を領土内に持ち、また、江南における釈迦信仰の歴史を受けて文化を豊かに高めた。さらに、海港都市を有して海外と積極的な交流を図っており、国王銭氏一族を中心として展開されたその文化や外交が東アジアに与えた影響は非常に大きい。本書では、新たな歴史的文物の発見が目覚ましい呉越国に関する最新の知見を盛り込み、王族墓からの出土品や雷峰塔など、その真髄ともいえる文化の一端を示し、また、東アジア圏における呉越国の在り方や日本、遼（契丹）、高麗などを含めた周囲の国々との関係について解説。東洋美術及び東洋史、文学など諸分野からの多角的な視点より、東アジアにおける呉越国の与えた影響を総合的に捉える初めての書。

掲載図版150点超！

銭弘俶八万四千塔

定価 3,520円（税込）
本体 3,200円

A5判・並製カバー装・
カラー口絵16頁＋本文320頁
ISBN978-4-585-32521-5　C1322
2022年10月刊行

目次

カラー口絵
［はじめに］呉越国の文化と美術…瀧　朝子
杭州の呉越国関連地図

第一部　**呉越国と東アジア諸国**
東アジアのなかの呉越国…**山崎覚士**
藤原実頼・師輔の呉越王への書…**後藤昭雄**
呉越・宋・高麗への返書・返牒と自讃
――大江家伝来の外交文書と対外意識…**吉原浩人**
呉越と平安朝の漢学…**後藤昭雄**
【コラム】呉越研究と金石文…**森田憲司**
江浙地方と日本におけるボタン栽培の始まり
――呉越国からの伝来の可能性…**久保輝幸**
『呉越銭氏』の現代的意義について…**池澤滋子**

第二部　**呉越国王銭氏の信仰**
呉越国の道教信仰
――投龍簡と聖地ネットワーク…**酒井規史**
呉越国銀簡・金龍考釈…**王　宣艶**（瀧朝子訳）
呉越国と韓半島における仏教文化交流新論…**周　炅美氏**（李鉉淑訳）
呉越における菩薩戒
――銭弘倧の受戒を中心に…**河上麻由子**
【コラム】初唐道宣の『集神州三宝感通録』と呉越…**肥田路美**

第三部　**呉越国の考古・美術と交流関係**
五代・呉越国時期の銅鏡
――五代の銅鏡に関する問題とともに…**王　牧**（瀧朝子訳）
五代宋初の呉越国における仏教金銅像概観…**黎　毓馨**（田林啓訳）
呉越国をめぐる南北文化交流…**向井佑介**
天台山石橋五百羅漢と賛寧
――中国における羅漢信仰のひろがり…**西谷　功**
呉越国の絵画と日本
――「応現観音図」を中心に…**増記隆介**
呉越国将来『往生西方浄土応瑞伝』の古代・中世における受容…**崔　鵬偉**
あとがき…**瀧　朝子**

編者プロフィール

瀧 朝子（たき・あさこ）
大和文華館学芸部課長。専門は東洋工芸史、仏教美術史。
企画・主編した特別展と図録に『鏡像の美――鏡に刻まれた仏の世界』（大和文華館、二〇〇六年）、『呉越国――西湖に育まれた文化の精粋』（大和文華館、二〇一六年）、『建国一一〇〇年　高麗――金属工芸の輝きと信仰』（大和文華館、二〇一八年）、『天之美禄　酒の美術』（大和文華館、二〇二一年）などがある。

書　名	部数
呉越国　【アジア遊学274】 **10世紀東アジアに華開いた文化国家** **瀧 朝子**［編］ 定価3,520円（税込）・本体3,200円 A5判並製カバー装・ カラー口絵16頁＋本文320頁 ISBN978-4-585-32521-5 C1322 2022年10月刊行	部

ご送付先ご住所・氏名（通信欄）

勉誠出版
※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

河添房江・皆川雅樹［編］

「唐物」とは何か

舶載品をめぐる文化形成と交流

「唐物」の文化史的意義を問い直す

奈良から平安、中世や近世にかけて受容されてきた舶載品である「唐物」。その研究は歴史学、美術史、日本文学など、これまで様々な分野で進展してきた。しかし、その内容は多種多様にわたり、共通の理解が異なる分野で必ずしも共有されてきたとはいいがたい。

そこで二〇一一年に刊行された『唐物と東アジア』（アジア遊学）の第二弾として、対象地域・時代を広げ、改めて「唐物」の概念の成立や展開、その歴史的・文化史的な意義を多角的な視点から再検証する。

唐物の受容や海外交流に関する研究の現状と課題を提示し、唐物研究の新たなステージを拓く画期的な成果。

アジア遊学275

定価 3,080 円（本体 2,800 円）
A5判・並製カバー装・296頁
ISBN978-4-585-32520-8　C1321
2022年10月刊行

目次

［序言］「唐物」の文化史的意義を問い直す…**河添房江**
［総論］人・モノ・情報の移動・交流からみた「日本文化」
——「唐物」と「国風文化」をめぐる研究の狭間から考える…**皆川雅樹**

I **唐物の成立と展開**
「唐物」の成立…**河内春人**
考古学からみた古代から中世の唐物交易の変遷…**菅波正人**
鎌倉時代の唐物と文化伝播…**大塚紀弘**
［コラム］鎌倉の「唐物」
——金沢北条氏ゆかりの称名寺伝来品…**梅沢　恵**
室町時代政治史からみた唐物…**松永和浩**
室町仏教と唐物…**川本慎自**
［コラム］能・狂言と唐物
——日明貿易と応永の外寇のはざま…**関屋俊彦**
［コラム］唐物としての銭貨…**川戸貴史**
［コラム］「青花」の受容、「染付」の展開
——日本中近世陶磁史からみた唐物…**髙島裕之**
海渡る「唐物」——九～十三世紀中国より見た…**山崎覚士**
高麗・朝鮮王朝との交流と唐物…**関　周一**
［コラム］北方・南方文化と唐物…**蓑島栄紀**
［コラム］ふたつの「ういろう」
——ポスト・モンゴルの海域交流が創った「唐物」…**向　正樹**
［コラム］世界のなかの「唐物」現象
——「唐物」価値の源泉を求めて…**塚本麿充**

II **日本文化のなかの唐物**
金属工芸からみた「唐物」…**久保智康**
平安漢文学からみた唐物
——文具を中心として…**河野貴美子**
［コラム］薫物と唐物…**田中圭子**
［コラム］日本文学と鸚鵡
——歌論用語「鸚鵡返し」をめぐって…**小山順子**
泉涌寺における唐物の受容…**西谷　功**
〈唐物〉としての「方丈草庵」
——維摩詰・王玄策から鴨長明へ…**荒木　浩**
唐物としての書と書物——無学祖元を例に…**堀川貴司**
二つの牧谿伝承作
——円覚寺蔵「白衣観音図」と建長寺蔵「猿猴図」をめぐって…**高橋真作**
［コラム］花道史における中国瓶花と唐物…**井上　治**
［コラム］近世の文人と唐物…**高松亮太**
［コラム］近代文化と「唐物」…**山本真紗子**

編者プロフィール

河添房江（かわぞえ・ふさえ）
東京学芸大学名誉教授。『源氏物語』を中心に平安文学を専攻。唐物を媒介に、古典文学と東アジアの関係も研究している。主な著書に『源氏物語越境論　唐物表象と物語享受の諸相』（岩波書店、二〇一八年）などがある。

皆川雅樹（みながわ・まさき）
産業能率大学経営学部准教授。専門は日本古代史。日本列島を中心とした古代東アジアにおけるモノの交流史などを研究している。主な著書に『日本古代王権と唐物交易』（吉川弘文館、二〇一四年）などがある。

書　名	部　数
「唐物」とは何か　【アジア遊学275】 舶載品をめぐる文化形成と交流 河添房江・皆川雅樹［編］ 定価3,080円（本体2,800円） A5判・並製カバー装・296頁 ISBN978-4-585-32520-8 C1321 2022年10月刊行	部

ご送付先ご住所・氏名（通信欄）

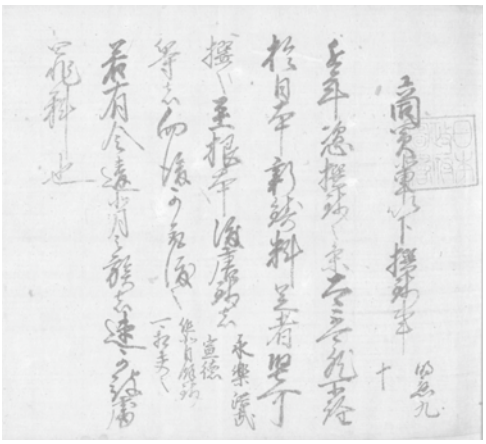
勉誠出版
※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

日本の中世貨幣と東アジア

中島圭一［編］

アジア遊学273

モノの流通、経済の発展において要となる貨幣。
古来、その発行は、国家形成における重要なタームの一つであるが、
中世日本においては、
朝廷や幕府など公権力による貨幣発行はなされず、
唐・宋・元・明などの中国歴代王朝により作られた銭が大量に流入し、
さらには朝鮮半島の高麗・朝鮮やベトナムなど周辺諸国のものも加わり、
それらの渡来銭を用いた貨幣流通が
本格化する状況が現れることとなった。
公権力による裏付け・保証のない渡来銭が
如何に国内通貨となり得たのか。
遠隔地決済を可能とする為替制度は、
どのような信用基盤の上に成り立っていたのか。
そして、数百年間続いた渡来銭を基盤とする貨幣流通の状況に
終止符をうった要因は何なのか。
貨幣というものの性質を考えるうえで
興味深い問題を多数孕む日本の中世貨幣を、
文献・考古資料を博捜し、東アジア的視点からも捉えなおす画期的成果。



目次

序言……中島圭一

第一部　中世貨幣の成立と展開
渡来銭流通の開始と確立をめぐって……中島圭一
中世手形の信用とその決済システムについて……伊藤啓介
割符のしくみの応用技術……井上正夫
中世日本に銭は足りていたか……高木久史

第二部　貨幣をめぐる明と日本
永樂通寶日本流入経路の検討
——東南アジア経路説の提唱……古澤義久
永楽銭の流通……川戸貴史
中世後期日本の貨幣流通と東アジア……大田由紀夫
撰銭と東アジア銭貨流通……中島楽章

第三部　出土銭からみた貨幣流通
個別出土銭からみた銭貨流通の地域差
——東国を中心に……石神裕之
出土銭貨研究の諸相
——近年の動向から……櫻木晋一
琉球列島の出土銭貨……宮城弘樹
東ユーラシアの銭貨流通モデル……三宅俊彦

第四部　中世から近世へ
南京銭と鍛（ちゃん）再考……本多博之
織田信長の撰銭令をめぐって……平井上総
十六～十七世紀伊勢神宮地域をめぐる
信用と金融の実像……千枝大志

編者プロフィール

中島圭一（なかじま・けいいち）
慶應義塾大学文学部教授。専門は日本中世史。
編著書に『十四世紀の歴史学』（高志書院、二〇一六年）、主要論文に「中世経済を俯瞰する」（高橋典幸・五味文彦編『中世史講義』ちくま新書、二〇一九年）、「中世貨幣」成立期における朝廷の渡来銭政策の再検討」（『日本史研究』622、二〇一四年）などがある。

定価 3,520円（税込）
本体 3,200円
A5判・並製カバー装・336頁
ISBN978-4-585-32519-2　C1321
2022年9月刊行

書　名	部数
日本の中世貨幣と東アジア 【アジア遊学273】 中島圭一［編］ 定価3,520円（税込）・本体3,200円 A5判並製カバー装・336頁 ISBN978-4-585-32519-2 C1321 2022年9月刊行	部

ご送付先ご住所・氏名（通信欄）

勉誠出版
※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

横内裕人［編］

対馬の渡来版経

護り伝える東アジアの至宝

アジア遊学272

東アジア文化交流の至宝の全貌を明らかにする

国境の島、対馬。
朝鮮半島まで約五十キロの位置にあるこの島は、
古来、日本にとって外来文化受容の最前線基地として
重要な役割を担ってきた。
島内には、朝鮮半島由来の文物が数多く伝来し、
その交流の歴史を物語る遺品として
大切に護られている。
そのひとつが朝鮮半島から伝わった
版経と呼ばれる印刷された仏教経典の数々であり、
世界的にみても現存まれな遺品が数多く残されている。
十年に及ぶ総合調査により見えてきた
対馬伝来の版経に関する新知見を
多数の図版とともに余すところなく提示。
東アジア文化交流の至宝である対馬の版経を、
未来に伝える一里塚となる画期的な書。

掲載図版100点超！

編者プロフィール

横内裕人（よこうち・ひろと）
京都府立大学教授。専門は日本中世史。
主な著書に『日本中世の仏教と東アジア』（塙書房、二〇〇八年）、『京都の中世史2　平氏政権と源平争乱』（元木泰雄・佐伯智広と共著、吉川弘文館、二〇二二年）などがある。

目次

カラー口絵
序言…**横内裕人**
総論　対馬に残る渡来経巻の世界…**横内裕人**

1　**対馬渡来版経のすべて**
長松寺所蔵 高麗版初雕本『大般若経』…**横内裕人**
金剛院所蔵 高麗版再雕本『大般若経』…**馬場久幸**
多久頭魂神社所蔵 高麗版再雕本大蔵経…**馬場久幸**
西福寺所蔵 元版普寧寺蔵『大般若経』…**横内裕人**
妙光寺所蔵 元版普寧寺蔵『大般若経』…**瓜生翠**
高野山金剛峯寺所蔵 高麗版大蔵経…**須田牧子**
武田科学振興財団杏雨書屋所蔵 磧砂版大蔵経…**須田牧子**
東泉寺所蔵 元官版『大方広仏華厳経』…**梶浦晋**
【コラム】経典の調査方法…**松浦晃佑**
【コラム】「高麗版」のふるさと…**馬場久幸**

2　**対馬渡来経巻を掘り下げる**
対馬宗氏の経典施入とその政治的意義…**荒木和憲**
対馬藩と寺社の宝物―経典を中心に…**一瀬智**
高麗版再雕本大蔵経の料紙について…**富田正弘**
高麗版再雕本大蔵経に見える墨書の検討…**馬場久幸**
多久頭魂神社所蔵高麗版大蔵経の渡来年代について…**須田牧子**
萬松院所蔵の朝鮮版経典…**瓜生翠**
朝鮮・世祖による仏典整理・編纂・刊行事業とその顛末
―仏典諺解文献の言語への検討を通して…**杉山豊**
妙光寺・普寧寺蔵大般若経の経箱…**松浦晃佑**
対馬版経の調査・研究と今後の保管・管理
―平成の対馬版経調査に参加して…**山口華代**
【コラム】長崎県対馬歴史研究センターの開所と今後の役割…**丸山大輝**
【博物館紹介】対馬の新拠点、対馬博物館…**成富なつみ**

定価3,520円（税込）
本体3,200円
A5判・並製カバー装・296頁
ISBN978-4-585-32518-5　C1320
2022年8月刊行

書　名	部　数
対馬の渡来版経 護り伝える東アジアの至宝【アジア遊学272】 横内裕人［編］ 定価3,520円（税込）・本体3,200円 A5判並製カバー装・296頁 ISBN978-4-585-32518-5 C1320 2022年8月刊行	部

ご送付先ご住所・氏名（通信欄）

勉誠出版
※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

日本中世の課税制度

段銭の成立と展開

志賀節子
三枝暁子［編］

アジア遊学270

日本中世の「公共事業」を支えた税制を探る

段銭（反銭）は、田一反毎に一定額の銭を一律に賦課した中世特有の税制である。朝廷・幕府の行う国家的行事や、寺社の造営・修造などを名目として臨時に賦課徴収された。その実態は時期により変容しており、室町幕府をはじめ守護や寺社など、様々な賦課主体が、どのように段銭を徴収していたのかについては、これまで十分には検討されていない。国家中枢から在地社会に至るまでの諸階層が、深く関与していた段銭徴収の実態を探ることで、日本中世の収取構造、さらには税制を通じた支配秩序の形成過程を明らかにする。

［編者紹介］

志賀節子（しが・せつこ）
賀茂別雷神社史料編纂会委員。専門は日本中世史。
主な著書・論文に『中世荘園制社会の地域構造』（校倉書房、二〇一七年）、「賀茂別雷神社境内六郷における収取制度と本役正税」（東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二〇―三『賀茂別雷神社の所領と氏人』二〇二一年）などがある。

三枝暁子（みえだ・あきこ）
東京大学大学院人文社会系研究科准教授。専門は日本中世都市史・身分制論。
主な著書に『比叡山と室町幕府――寺社と武家の京都支配』（東京大学出版会、二〇一一年）、『京都　天神をまつる人びと――ずいきみこしと西之京』（写真　西村豊）（岩波書店、二〇一四年）などがある。

［目次］

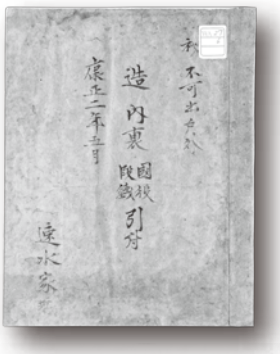
序章
論集の刊行意図と本書の構成…**志賀節子**
段銭研究の現状と課題…**高木　純**

Ⅰ　室町幕府段銭収取制度の成立と展開
平安・鎌倉期の段米・段銭
――一国平均役との関係を中心に…**永松圭子**
足利義満政権下での官庁段銭について…**辰田芳雄**
康正二年造内裏段銭の収納機関
――国立国会図書館本「造内裏段銭并国役引付」の検討から…**永山　愛**
室町幕府将軍直臣編成の展開と京済・守護不入特権…**松井直人**
室町期京都における地口銭賦課体制の成立過程…**長崎健吾**

Ⅱ　荘園領主段銭の諸様相
戦国期北野社の領主段銭…**三枝暁子**
戦国期賀茂別雷神社の収取制度と段銭…**志賀節子**
［史料紹介］戦国時代の調符・段銭請取状の料紙…**石川美咲**

Ⅲ　守護・戦国大名段銭の変容過程
天文七年の山城下郡段銭と三好政長…**馬部隆弘**
十五世紀後半における備後守護山名氏の段銭収取と国人
…**伊藤大貴**
戦国大名毛利氏による備中一宮社領への段銭賦課…**吉永隆記**
大内氏分国における段銭収取システムと知行制…**川岡　勉**

終章
段銭研究の可能性――成果と課題…**三枝暁子**



定価三、〇八〇円（税込）
本体二、八〇〇円
A5判並製カバー装・二二四頁
二〇二二年五月刊行
ISBN978-4-585-32516-1 C1321

書　名	部　数
日本中世の課税制度　【アジア遊学270】 段銭の成立と展開 **志賀節子・三枝暁子**［編］ 定価3,080円（税込）・本体2,800円 A5判並製カバー装・224頁 2022年5月刊行 ISBN978-4-585-32516-1 C1321	部

ご送付先ご住所（通信欄）

勉誠出版
※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

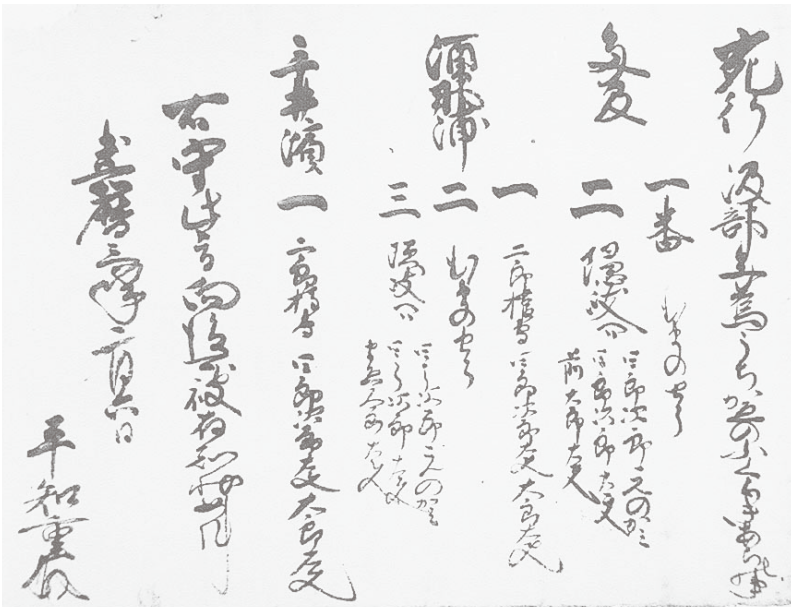
むら人たちの生活モード

中世日本民衆生活史入門

蔵持重裕〈著〉

日本中世の村・浦の姿を読み解く

若狭国に西津荘多烏浦（福井県小浜市田烏地区）という小さな一つの村があった。
鎌倉時代、当地の人々は、漁業・塩業を営み、わずかばかりの田と山の畠を耕して生きてきた。
この小さな漁村には、大変珍しいことに、鎌倉時代から室町時代にかけての文書、歴史史料が多数遺されている。
人々はどのように働き、財産を蓄え、村を豊かにしようにしようとしたのか。
何を信仰し、どのように紛争を収め、領主や幕府などの権力者とどう渡り合ったのか。
遺された史料を博捜し、中世日本のむら人たちの生活モード＝生活の様態、流儀を丹念に読み解く快著。



蔵持重裕（くらもち・しげひろ）
立教大学名誉教授。専門は日本中世史。
著書に『日本中世村落社会史の研究』（校倉書房、一九九六年）、『中世村落の形成と村社会』（吉川弘文館、二〇〇七年）、編著に『中世の紛争と地域社会』（岩田書店、二〇〇九年）、『日本中世社会と村住人』（勉誠出版、二〇二一年）などがある。

［目次］

はじめに
　ねらい／すがた／あるく／交流／多烏浦研究のねらいと論点
　〈付記〉ムラ・むら・村とは
第Ⅰ章　**惣る村**——機能単位組織の存在——
　惣在家講／山の百姓請／惣百姓／むらの惣百姓
第Ⅱ章　**百姓の逃亡とむらの形成**
　逃亡と立志／浦の立て始め／状の成り立ち／徳政　代替わり
　徳政／説話の構造／始源／形成
第Ⅲ章　**刀祢職**——秦家——
　職掌／財産と機能／金融機能／武士
第Ⅳ章　**村の生業と人々の結びつき**
　年貢・公事／塩業／漁業・廻船
第Ⅴ章　**住人**——縁と身分——
　村の住人／名前と身分／親族のひろがり
第Ⅵ章　**村住人の信仰**
　自然な信仰と仏教／死／神信仰、祈りと祟り／信仰の流れ／天満宮の造営
第Ⅶ章　**危機管理と交流**
　生業をめぐる紛争／紛争の流れと性格／自力救済／来訪者／紛争の時空
むすび
　ムラ・むら・村の自立性／多烏浦史のながれ
おわりに
あとがき

定価4,180円（税込）
本体3,800円
四六判・並製カバー装・424頁
ISBN 978-4-585-32018-0　C3021
2022年10月刊行

書　名	部数
むら人たちの生活モード 中世日本民衆生活史入門 蔵持重裕〈著〉 定価4,180円（本体価格3,800円） 四六判・並製カバー装・424頁 2022年10月刊行 ISBN978-4-585-32018-0 C3021	部

ご送付先ご住所（通信欄）

勉誠出版
※万一のご返本の際は、青木了解で受付いたします。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

北条義時の生涯
鎌倉幕府の草創から確立へ

菊池紳一［編］

二〇二二年のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の主人公である北条義時。彼はどのような生涯を送り、どのように政権を握り、戦乱の世を生き抜いたのか―。

北条義時を中心に据え、義時がかかわった鎌倉幕府の政治や制度、彼をめぐる人物・出来事から鎌倉幕府の成立、転換点を見直す。義時の執政、承久の乱の影響、13人の合議制、北条氏の発給文書、『吾妻鏡』や伝承・史跡から見る後世の義時像、などの多角的な章立て・多彩なコラムにより、新たな北条義時像、鎌倉幕府の姿を浮き彫りにする。北条義時に関する詳細な年譜も付す。

大河ドラマの世界を
より深く楽しめる、最適の一冊！

編者プロフィール

菊池紳一（きくち・しんいち）
一九四八年山形県生まれ。元前田育徳会常務理事・尊経閣文庫主幹。北条氏研究会代表。
著書に『図説　前田利家―前田育徳会の史料にみる』（新人物往来社、二〇〇二年）、『加賀前田家と尊経閣文庫―文化財を守り、伝えた人々』（勉誠出版、二〇一六年）、『源家滅亡―尼御台所と北条義時の時代』（山川出版、二〇二二年）、論文に「北条政子発給文書について」（北条氏研究会編『北条氏発給文書の研究』、勉誠出版、二〇一九年）などがある。

定価3,080円（税込）
本体2,800円
四六判並製カバー装・368頁
ISBN978-4-585-32014-2　C1021
2022年4月刊行

目次

はじめに…菊池紳一・北爪寛之

第一部　北条義時の生涯
第一章　北条義時の出生から源頼朝の挙兵
第二章　鎌倉政権の成立と源頼朝
コラム　源頼朝と北条義時
第三章　源頼朝の死と北条時政の台頭
コラム　十三人の合議制と鎌倉殿源頼家
第四章　北条義時と和田合戦
第五章　将軍源実朝の死と承久の乱
コラム　源実朝暗殺をめぐる北条義時
コラム　後鳥羽上皇と北条義時追討宣旨忍
第六章　北条義時の死と伊賀氏の変
コラム　北条義時の遺領

第二部　北条義時をめぐる人々
第一章　将軍家（源家）の一族
第二章　北条氏一族
コラム　北条義時の姉妹と娘たち
コラム　北条一族の官位
第三章　その他の人々

第三部　執権北条義時と政所
第一章　執権北条義時と政所
コラム　北条義時の発給文書
コラム　北条氏と侍所　遠山久也
コラム　北条義時と一門の守護
コラム　北条氏と相模・武蔵両国

第四部　承久の乱の影響

第五部　偽史・史跡・伝承
第一章　「予章記」にみる源氏三代と北条氏
第二章　北条義時と武士の都鎌倉
第三章　その後の北条義時像
第四章　史料としての『吾妻鏡』
付録　北条義時関連年表／参考文献一覧
執筆項目一覧
あとがき…菊池紳一

【執筆者】（掲載順）菊池紳一・北爪寛之・山野龍太郎・下山忍・山野井功夫・齊藤直美・永井晋・牡丹健一・川島優美子・遠山久也・泉田崇之・磯川いづみ・塚本洋司・池田悦雄・森幸夫

書　名	部　数
北条義時の生涯 **鎌倉幕府の草創から確立へ** **菊池紳一**［編］ 定価3,080円（税込）・本体2,800円 四六判並製カバー装・368頁 2022年4月刊行 ISBN978-4-585-32014-2 C1021	部

ご送付先ご住所・氏名（通信欄）

勉誠出版
※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

中世東国日蓮宗寺院の地域的展開

佐藤博信……著

中世社会の構造と特質をとらえる

安房妙本寺及びそれと対立と競合を繰り返した駿河富士門流寺院（富士五山。北山本門寺・大石寺・西山本門寺など）の展開を中心にして東国の日蓮宗寺院における門流支配の実態を政治・経済・宗教の三位一体的関係の把握という視点から明らかにし、その中世から近世への史的展開を浮き彫りにする。

関係寺院に伝来する文書史料のみならず、各地に散在する聖教類・曼荼羅本尊・石造物など多様な資料を博捜し、寺院間の権力をめぐる対立と緊張、大名と領主との関係、由緒と伝統の創成、地域社会への影響などを解明。従来研究のない上総藻原寺の研究も含めて、長年、中世東国史研究を牽引してきた著者による最新の研究成果。

【本書の特色】

◉中世東国の権力構造に関する諸問題・課題を提示。

◉政治史・寺院史・経済史等、諸分野を架橋する基盤研究。

【目次】

カラー口絵
はじめに
凡例

第一部　駿河富士諸寺の展開
——「富士四ケ寺」から「富士五ケ寺」へ——

第一章　妙本寺門流の展開と小泉久遠寺
——特に代官日義・日提・日珍を中心に——
第二章　小泉久遠寺末寺の成立と展開
——円蔵寺・本隆寺（長遠寺）・妙円寺の場合——
第三章　駿河興津氏と大石寺東坊地相論に関する一考察
——妙本寺研究の視点から——
第四章　北山本門寺と西山本門寺
——特に寺号「本門寺」と重宝をめぐって——
第五章　北山本門寺の近世的展開とその特徴
——日興墳墓と檀那井出氏に注目して——
第六章　下条妙蓮寺の歴史的展開
——「富士五ケ寺」への道程——

第二部　上総藻原寺の展開

第一章　上総藻原郷・二宮庄・藻原寺の中世的展開
——寺院・都市・城郭——
第二章　藻原寺檀那松本久右衛門家所蔵史料について
——曼荼羅本尊を中心に——

第三部　安房妙本寺の展開

第一章　妙本寺関係史料からみる自然災害史序説
——房総・駿河・日向を中心に——
第二章　妙本寺と中山法華経寺
——特に戦国末期の日侃書状から——
第三章　日我と法華問答
——「宗論」をめぐって——
第四章　日我と蔵書
——「曽我物語」「八雲抄」などをめぐって——
第五章　妙本寺における由緒と伝統の創成
——特に「妙本寺文書」の一通をめぐって——
第六章　鶴岡八幡宮若宮別当定尊安堵状について
——享徳年号の襲用をめぐって——

おわりに
成稿一覧
索引

【著者プロフィール】

佐藤博信（さとう・ひろのぶ）

千葉大学名誉教授。専門は中世東国史。

主な著書に『中世東国日蓮宗寺院の研究』（東京大学出版会、二〇〇三年）、『越後中世史の世界』（岩田書院、二〇〇六年）、『中世東国足利・北条氏の研究』（岩田書院、二〇〇六年）、『中世東国政治史論』（塙書房、二〇〇六年）、『安房妙本寺日我一代記』（思文閣出版、二〇〇七年）、『中世東国の権力と構造』（校倉書房、二〇一三年）、『日蓮宗寺院の歴史と伝承』（山喜房佛書林、二〇一七年）、『中世東国日蓮宗寺院史論』（塙書房、二〇二二年）などがある。

定価一三、二〇〇円（税込）
［本体一二、〇〇〇円］

A5判上製
本文五一二頁＋カラー口絵二頁
二〇二二年五月刊行
ISBN978-4-585-32016-6 C3021

書　名	部数
中世東国日蓮宗寺院の地域的展開 **佐藤博信**［著］ 定価13,200円（本体価格12,000円） A5判上製・本文512頁＋カラー口絵2頁 ISBN 978-4-585-32016-6　C3021 2022年5月刊行	部

ご送付先ご住所・氏名（通信欄）

勉誠出版

※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/

FAX◉03-5215-9025

上杉本 洛中洛外図屏風の研究

桑実寺縁起絵巻と共に

数奇な運命を辿った二作品に込められた、将軍義晴・慶寿院のメッセージを読み解く

中世以前の絵画には、文学を描くことが原則であり、鑑賞とはそこに描かれた歌・物語を読み解くものであった。国宝『上杉本洛中洛外図屏風』と重要文化財『桑実寺縁起絵巻』に描かれた文学を丹念に読み解くことによって、主題・制作目的・注文者を解明し、両作品の注文者・鑑賞者である12代将軍正室慶寿院（近衛尚通娘、義輝・義昭母）の生涯を明らかにする。

定価9,900円（本体9,000円）
A5判上製カバー装・384頁
ISBN 978-4-585-32020-3　C3021
2022年9月刊行

小谷量子［著］（こたに・りょうこ）

日本女子大学文学部史学科学術研究員、東京家政大学非常勤講師。主要論著に、『歴博甲本洛中洛外図屏風の研究』（勉誠出版、二〇二〇年）。『中世寺院の仏法と社会』（共著、勉誠出版、二〇二一年）。『雑司ヶ谷鬼子母神堂開堂三百五十年・重要文化財指定記念　雑司ヶ谷鬼子母神堂』（共著、勉誠出版、二〇一六年）などがある。

［目次］

口絵
はじめに
序　論　**本書の目的と研究史**
第一部　**上杉本洛中洛外図屏風**
上杉本洛中洛外図屏風に描かれた将軍の行列／上杉本洛中洛外図屏風の主題と制作目的／「穴太記」の成立と広まり／浄瑠璃「祇園祭礼信仰記」と洛中洛外図屏風
第二部　**桑実寺縁起絵巻**
『桑実寺縁起絵巻』主題と制作目的／『桑実寺縁起絵巻』と慶寿院の結婚
第三部　**十二代将軍足利義晴御台　慶寿院**
慶寿院の生涯／慶寿院の活動
補　論　**山本聡美氏・浜口誠至氏「書評 拙著『歴博甲本洛中洛外図屏風の研究』について**
結　論　**『上杉本』・『桑実寺縁起絵巻』と慶寿院**
初出一覧／図版出典一覧／あとがき／索引

書　名	部数
上杉本**洛中洛外図屏風の研究** 桑実寺縁起絵巻と共に **小谷量子**［著］ 定価9,900円（本体9,000円） A5判上製カバー装・384頁 2022年9月刊行 ISBN978-4-585-32020-3 C3021	部

ご送付先ご住所（通信欄）

勉誠出版
※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

日本史・古文書学

日本古文書学会編集

古文書研究

第93号

2022年6月

定価4,180円(税込)・本体3,800円
B5判並製・162頁
ISBN978-4-585-32403-4　C3321
2022年6月刊行

歴史学をはじめ、諸分野における研究の基盤をなす古文書学。
その最前線を伝える学術雑誌。年2回刊行。

目次

鎌倉期における中国式賜額の伝来と受容……日種真子
南北朝の分立と陰陽師……野口飛香留
大永年間の九州南部情勢と大内氏・大友氏……窪田　頌
研究ノート　名張郡司丈部氏の下司化と荘民……永野弘明
史料紹介　佐藤道生氏所蔵『左経記』断簡……黒須友里江
古文書めぐり　神宮文庫の古文書について……窪寺恭秀
住吉歴史資料館の住吉村呉田吉田家関係資料について……加藤明恵
地域と古文書　飯田市歴史研究所の地域連携……羽田真也
研究余滴　新たな山中長俊書状写と豊臣秀吉の「唐入り」構想……遠藤珠紀
書評と紹介　佐藤信・小口雅史編『古代史料を読む』上・下……三輪仁美
大平聡著『古代の王権と国家』……浅野　咲
古尾谷知浩著『日本古代の手工業生産と建築生産』……堀部　猛
河内祥輔・小口雅史・M.メルジオヴスキ・E.ヴィダー編
『儀礼・象徴・意思決定　日欧の古代・中世書字文化』……田口正樹
小谷量子著『歴博甲本洛中洛外図屏風の研究』……浜口誠至
日本古文書学会第五十三回学術大会要旨
彙　報
口絵解説　後陽成天皇宸翰改元十七ヶ条……吉野健一
英文レジュメ

書　名	部数
古文書研究　第93号 日本古文書学会［編］ 定価4,180円(税込)・本体3,800円 B5判並製・162頁 2022年6月刊行 ISBN978-4-585-32403-4 C3321	部

ご送付先ご住所（通信欄）

勉誠出版
※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

中世神道入門

カミとホトケの織りなす世界

伊藤 聡〈監修〉
門屋 温
新井大祐
鈴木英之
大東敬明〈編〉
平沢卓也

ダイナミックな発展を遂げた
中世日本の神道がわかる、
初のガイドブック！

日本古来の信仰でありながらも、
時代とともにめまぐるしい変化を遂げてきた「神道」。
中世日本では、仏教と神道の融合現象――「神仏習合」が
極めて発展的な展開をみせ、両部神道・伊勢神道・吉田神道など、
さまざまな神道の流派が生まれた。
また、儀礼のありかた、
体系的に組み合わせられた空間・図像・言説などにより、
独自の世界観・世界像を築き、同時代の宗教のみならず
政治・文化にも多大な影響を与えてきた。
近年、急速に研究の進展する「中世神道」の見取り図を、
「神道の流派」「基本的な概念」「中世の神々」「神話モチーフ」
「神道をめぐる人々」「イメージ」「神道書」など
テーマごとに立項し、第一線で活躍する研究者が、
多数の図版とともにわかりやすく解説する決定版！

図版掲載70点超！

【目次】

カラー口絵
序　言
1 総　論
中世神道とは／神仏習合の諸相／中世神道流派概説／神道伝授のかたち
2 中世の神々
古典神の変貌／広がる信仰／習合神の諸相／鎌倉仏教の神
3 中世神話のモチーフ
4 中世神道のイメージとイコノロジー
5 中世神道をめぐる人々
6 中世神道書の世界
中世日本紀／両部神道／伊勢神道／山王神道／吉田神道／その他
【附説】欧米言語による中世神道研究
【附録】中世神道研究のための文献リスト
あとがき
執筆者紹介

【監修者プロフィール】

伊藤　聡（いとう・さとし）
茨城大学人文社会科学部教授。専門は日本思想史、神道論。
著書に『神道の中世――伊勢神宮・吉田神道・中世日本紀』（中公選書、二〇二〇年）などがある。

門屋　温（かどや・あつし）
清泉女子大学非常勤講師。専門は日本宗教思想史。
論文に「神道をめぐる幻想の正体」（『療法としての歴史〈知〉』森話社、二〇二〇年）などがある。

定価四、一八〇円（税込）
本体三、八〇〇円
A5判並製カバー装・
カラー口絵八頁＋本文三九二頁
二〇二二年四月刊行
ISBN978-4-585-31006-8 C1014

書　名	部　数
中世神道入門 カミとホトケの織りなす世界 **伊藤聡・門屋温**［監修］ **新井大祐・鈴木英之・大東敬明・平沢卓也**［編］	部

定価**4,180**円・（本体価格3,800円）
A5判上製・カラー口絵8頁＋本文392頁
ISBN 978-4-585-31006-8 C1014
2022年4月刊行

ご送付先ご住所・氏名（通信欄）

勉誠出版
※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

近世期百姓の土地所持意識と村落共同体

菅原 一〈著〉

信州地域東部から北部における
村落共同体・地主・小百姓の
三者の関係性に着目、
「無年季的質地請戻し慣行」
「直上納制」
「村方騒動」という
近世期固有の三つの事項を具体的に検討。
近世中後期の村落共同体の
変容過程を明らかにする。

目次

序　章　本書の目的と構成

第一章　無年季的質地請戻し慣行と直上納制
——信州上田藩領房山村丸山家を事例に——（上）

第二章　無年季的質地請戻し慣行と直上納制
——信州上田藩領房山村丸山家を事例に——（下）

第三章　近世後期における直上納制と地主的土地所持
——信州松代藩を事例として——

第四章　近世中期の直上納制と土地所持秩序の変容
——信州松代藩を事例として——

第五章　近世中・後期信州における
無年季的質地請戻し慣行の実態と展開
——信州水内郡栗田村の高戻りを事例にして——

第六章　近世後期村方騒動における
村落共同体の変容主体
——無年季的質地請戻し慣行と関連付けて——

第七章　近世後期小作出入における先規と新法
——これからの展開のために——

終　章　本書の総括と今後の課題

あとがき
初出一覧／主要文献目録／索　引

著者プロフィール

菅原 一（すがはら・はじめ）

同志社大学文学文化史学科卒業。学習院大学大学院人文科学研究科博士前期課程修了、博士。一橋大学大学院社会学研究科博士後期課程修了。現在、国文学研究資料館プロジェクト研究員。

主な論文に「天保三年宿・助郷助成金政策と幕藩体制の変容」（『日本歴史』第871号、二〇二〇年）「天保期宿駅・助郷助成金政策の背景」（『史学雑誌』131編第3号、二〇二二年）などがある。

本書の特色

一定の地域を一定の時間軸の下で集中的に考察することにより、当該地域の抱えた共通の課題と村落共同体の変容過程を明らかにする。

定価 8,800 円（税込）
本体 8,000 円

A5判・上製カバー装・336頁
ISBN978-4-585-32019-7　C3021
2022年8月刊行

書　名	部　数
近世期百姓の土地所持意識と村落共同体 **菅原 一**〈著〉 定価8,800円（本体価格8,000円） A5判・上製カバー装・336頁 2022年8月刊行 ISBN978-4-585-32019-7 C3021	部

ご送付先ご住所（通信欄）

勉誠出版
※万一のご返本の際は、青木了解で受付いたします。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

史学科の比較史

歴史学の制度化と近代日本

私たちの社会と歴史との関係のあり方はどのように形作られてきたのか。その淵源を探る——

近代日本に大学が創設されたころ、西洋の制度を取り入れるなかで、各大学に歴史学を学ぶ「史学科」が設置された。近世以来の国学・漢学・洋学・宗教学の系譜、当該大学の置かれた場と地域固有史料との関係など、それぞれ固有の背景のもと、各「史学科」は独自の理念や方向性のもとで展開し、近代日本の学的世界を形成した。そして、それらは現在まで受け継がれ、私たちの社会と歴史との関係のあり方をも規定している。帝国大学、植民地・外地の大学、官立大学、私立大学より十三の特筆すべき大学・機関を抽出。修史事業の開始した一八六九年から一九四五年に至るまでの、帝国日本における史学科・研究機関の歴史をたどる。比較史的アプローチより近代社会における史学科の展開と特徴を明らかにする画期的成果。

小澤実・佐藤雄基〈編〉

立教大学文学部教授。専門は西洋中世史・北欧史・史学史。

立教大学文学部教授。専門は日本中世史・史学史。

定価七、七〇〇円（税込）
（本体七、〇〇〇円）
A5判並製カバー装・六〇八頁
二〇二二年五月刊行
ISBN978-4-585-32017-3 C3020

◉本書で取り上げる大学・研究機関

東京帝国大学・史料編纂所・京都帝国大学・東北帝国大学・京城帝国大学・九州帝国大学・台北帝国大学・建国大学・商科大学／東京商科大学（一橋大学）・旧師範学校／広島文理大学（広島大学）・早稲田大学・慶應義塾大学・立教大学・龍谷大学・皇典講究所・國學院大学

目次

◉**序章**　史学科をめぐるヒストリオグラフィー◎小澤実・佐藤雄基

第Ⅰ部　**帝国大学**

◉**第一章**　**東京帝国大学**…東京帝国大学における史学と国史——史料編纂事業との関わりと卒業生進路から◎佐藤雄基

◉**第二章**　**史料編纂所**…史料編纂所の歴史家たち——相田二郎を中心に◎近藤成一

◉**第三章**　**京都帝国大学**…草創期の京都帝国大学国史学の特質——時期区分論と世界史◎上島享

◉**第四章**　**東北帝国大学**…創設期の東北大学日本史研究室◎柳原敏昭

◉**第五章**　**九州帝国大学**…九州帝国大学法文学部における歴史学◎山口輝臣

第Ⅱ部　**植民地・外地の大学**

◉**第六章**　**京城帝国大学・台北帝国大学・建国大学**…京城帝国大学法文学部の史学系講座とその歴史学研究——台北帝大、満洲・建国大学との比較的視点を踏まえた考察◎永島広紀

第Ⅲ部　**官立大学**

◉**第七章**　**商科大学／東京商科大学（一橋大学）**…東京商科大学における日本史教育◎夏目琢史

◉**第八章**　**旧師範学校／広島文理大学（広島大学）**…広島文理科大学・広島高等師範学校における歴史学◎石田雅春

第Ⅳ部　**私立大学**

◉**第九章**　**早稲田大学**…早稲田大学史のなかの歴史学◎廣木尚

◉**第十章**　**慶應義塾大学**…独立自尊の歴史学——田中萃一郎と三田史学の展開◎堀和孝

◉**第十一章**　**立教大学**…小林秀雄の時代——戦前戦中の立教史学科、史学会、『史苑』◎小澤実

◉**第十二章**　**龍谷大学**…大正・昭和戦前期の龍谷大学史学科——その沿革と学風◎坂口太郎

◉**第十三章**　**皇典講究所・國學院大学**…近代国学と国史学——國學院大學の国史学科と国史学会◎藤田大誠

◉**終章**　史学科の比較史へ◎佐藤雄基・小澤実

関係年表・執筆者紹介・人名索引

書名	部数
史学科の比較史——歴史学の制度化と近代日本 **小澤実・佐藤雄基**［編］ 定価7,700円・本体7,000円 A5判並製カバー装・608頁 2022年5月刊行 ISBN978-4-585-32017-3 C3020	部

ご送付先ご住所（通信欄）

勉誠出版　※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
東京都千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

書物學 BIBLIOLOGY 19

古今東西の知の宝庫に分け入り、
読書の楽しさを満喫する！

定価一、九八〇円（税込）
定価一、八〇〇円（＋税）
B5判並製・一二八頁（フルカラー）
二〇二二年二月刊行
ISBN978-4-585-30719-8 C1000

◉特集

紙のレンズから見た古典籍

古典籍や古文書に使用されている紙は、
いったいどのような製法により作られたものなのか。
先人たちは紙にどのような加工や工夫を凝らしてきたのか——。
旧来の書誌学・書物学的検討に加え、
高精細デジタルマイクロスコープや機械学習など、
最先端の技術を組み合わせ、
古典籍の世界を「紙」というレンズから探る！

特集もくじ

◎穀物澱粉添加による紙の改質…江南和幸
◎和紙のモルフォロジー解析…澤山茂
◎家の学問と写本にみる打紙加工…赤尾栄慶
◎源氏物語写本の打紙は何を語るか…横井孝
◎明融本源氏物語と打紙…上野英子
◎『修紫田舎源氏』の絶板と用紙…佐藤悟
◎『大清聖祖仁皇帝實録』の紙質…徐小潔
◎打紙再現試料から繊維の形状と表面の粗さを見る…大和あすか・鈴木七実
◎紙質観察画像のデータベース構築と自動分類に関する試み…中村覚
◎データ駆動型研究とマテリアル分析…山本和明

特別寄稿

御膳本草の周辺——それぞれの写本…横山學
熱帯季題と風土——台湾の俳句と郷土の創成…井田太郎
西洋古典建築書にみられる東向き図書館…吉川也志保

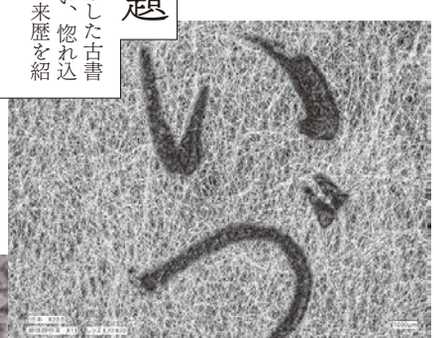
連載

〈新連載〉松朋堂新収古書解題…佐藤道生
書物の声を聞く——書誌学入門…佐々木孝浩
書籍はどう動いたのか——近代書籍流通史料の世界…磯部敦
西洋古書の遠近法…雪嶋宏一

◉新連載

松朋堂新収古書解題

二〇二〇年、あらたに開業した古書店「松朋堂」。店主が出会い、惚れ込んだ様々な古典籍の書誌・来歴を紹介する瞠目の新連載！



古典籍に
用いられた紙の
拡大画像

書名	部数
〈書物学 19〉 紙のレンズから見た古典籍 **編集部**［編］ 定価1,980円・本体1,800円 B5判並製・128頁（フルカラー） 2022年2月刊行 ISBN978-4-585-30719-8 C1000	部

ご送付先ご住所（通信欄）

勉誠出版
※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
東京都千代田区神田三崎町2-18-4 TEL.03-5215-9021 WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

公文書管理法時代の自治体と文書管理

宮間純一［編］

わたしたちの記録を継承していくために、いま、何をすべきか ――

公文書は、健全な民主主義の根幹を支えるとともに、
わたしたちの歩みを後世に伝える市民の財産である。
「消えた年金記録問題」などを受けて「公文書管理法」が2011年に施行されたが、
その後も国のずさんな公文書管理はたびたび問題となっている。
「公文書管理法」は地方自治体にも、さまざまな影響をおよぼしているが、公文書の管理をめぐり、
自治体はどのように対処し、いかなる問題が新たに生じているのか。
現状を俯瞰するためにアーカイブズ学／歴史学／法学の研究者、そしてアーキビストが集い、
都道府県の取り組みの実際を検討し、これからを展望する。

〈目次〉

はしがき　**宮間純一**

第１部　公文書管理法後における自治体の公文書管理

① 公文書管理法後の自治体の文書管理…**宮間純一**
② 公文書管理法と自治体――法律への副反応？――…**早川和宏**

第２部　アーキビストからみた自治体の文書管理

③ 千葉県文書館における誤廃棄問題以後の取り組みについて
――評価選別を中心に――…**柏原洋太**
補論　千葉県文書館収蔵公文書の廃棄・移動をめぐる問題に関する報告…**宮間純一**
④ 公文書管理条例と向き合う公文書館
――滋賀県立公文書館を事例として――…**大月英雄**
⑤ 神奈川県の公文書管理――公文書館における評価選別を中心に――…**関根豊**
⑥ 文書館から見る埼玉県の文書管理…**太田富康**
⑦ 和歌山県の公文書管理と和歌山県立文書館の業務…**砂川佳子**
⑧ 鳥取県における公文書管理条例の成立とその運用…**西村芳将**

第３部　第三者からみた自治体の文書管理

⑨ 香川県における公文書管理の現状…**手塚雄太**
⑩ 熊本県の公文書管理とその体制…**鈴木直樹**
⑪ 石川県における公文書管理の現状と課題
――公文書管理条例・公文書未設置自治体の取り組み――…**工藤航平**
⑫ 公文書管理法以後の公文書管理の現状と「課題」
――福島県を事例にして――…**高江洲昌哉**
⑬ 山形県における公文書管理をめぐる動向と民間資料の保存…**小関悠一郎**
⑭ 都内基礎自治体における公文書管理の状況
――文書の廃棄・保存に関する規定から――…**鈴木麻里**
⑮ 都道府県議会と公文書管理条例…**伊藤匠**
⑯ 都道府県における公文書管理例規の比較調査 …**大澤由悠**

あとがき　**宮間純一**

定価6,600円（税込）・本体6,000円
A5並製・408頁
ISBN 978-4-585-30008-3・C1000
2022年10月刊行

〈編者プロフィール〉

宮間純一（みやま・じゅんいち）

中央大学文学部教授。
専門は、日本近世史・近代史、アーカイブズ学。
著書・論文に、『国葬の成立――明治国家と「功臣」の死――』（勉誠出版、2015年）、『戊辰内乱期の社会――佐幕と勤王のあいだ――』（思文閣出版、2015年）、「歴史研究とアーカイブズ――史料保存運動から地域持続まで――」（下重直樹・湯上良編『アーキビストとしてはたらく――記録が人と社会をつなぐ―』山川出版社、2022年）などがある。

書　名	部数
公文書管理法時代の自治体と文書管理 宮間純一［編］ 定価 6,600円（税込）・本体6,000円 A5判・並製 408頁 ISBN：978-4-585-30008-3・C1000 2022年10月刊行	部

ご送付先（氏名・住所・電話番号）

勉誠出版　※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

伝達と変容の日本建築史

伝わるかたち／伝えるわざ

野村俊一〈編〉

貴重な史資料が織りなす「かたち」と「わざ」の日本建築史

建築は多くの異なる部分が集合して全体が編成される。
組物や彫物、座敷飾りなどの実在の建築を成立させる「モノ」、
あるいは、モノや人間とのさまざまな相関により拡がる「空間」。
時間や場所、文脈を超えながらそれぞれに取捨選択され、
その組合せが多種の「かたち」を織りなすことで、
豊かな建築の世界を創り出していった。
そして、この建築の「かたち」を繰り出し、伝えていくためには、
大工技術や図面表記法をはじめとする、さまざまな「わざ」の工夫があった。
各地に残る建築の歴史に関わる諸種の資料は、
これら「かたち」と「わざ」相互の反復運動が、
時代とともに建築の歴史の一端を紡いでいったことを如実に示している。

日本建築史を彩る素晴らしい「かたち」と「わざ」の世界を、190点を超えるカラー図版とともに読み解く画期的な一冊！

カラー図版190点超掲載！

編者プロフィール

野村俊一（のむら・しゅんいち）
東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻准教授、博士（工学）。
（主要業績）『建築遺産　保存と再生の思考――災害・空間・歴史』（共編、東北大学出版会、二〇一二年）、『黎明期の五山叢林とその建築・行事』（共著、小島毅監修・島尾新編『東アジア海域に漕ぎだす4　東アジアのなかの五山文化』東京大学出版会、二〇一三年）、『「建長寺指図」と仏殿・法堂・衆寮』（共著、村井章介編『東アジアのなかの建長寺　宗教・政治・文化が交叉する禅の聖地』勉誠出版、二〇一四年）などがある。

目次

［総論］
建築が伝わること／建築を伝えること◎**野村俊一**

第一部　**伝わるかたち**
1　組物1……古代建築の組物とその変遷
2　組物2……中世 取捨選択される軒下
3　蟇股……伝播とかたどり
4　木鼻……伝わる繰形
5　仏の空間……密教・浄土の表現と伝播
6　障壁画……世界の表象と格式
7　座敷飾……飾りの編成
8　御所……追憶される平安宮
9　神社……神明造の差異と反復
10　伽藍……禅院の伽藍とその変容
11　大仏殿……東山大仏殿 豊臣政権の栄華とその記憶
12　層塔……層塔建築の系譜
13　楼閣……みることの欲望と制度

第二部　**伝えるわざ**
14　大工道具……工匠と技術・道具
15　小建築……小建築の造形
16　絵図1……図法と視点
17　絵図2……信仰と絵解き
18　図面1……建地割図の誕生と指図
19　図面2……近世の建地割図が果たした役割
20　図面3……仙台藩の建築絵図と伝えるわざ
21　大工文書……技術の表現とメディア
22　起し絵図……起し絵図の多彩な形式と機能

［小論］
1　日本建築における過去の継承と復古◎**加藤悠希**
2　技術伝播・工匠・道具◎**海野　聡**
3　伝統的な図面表現と建築の近世・近代◎**中村琢巳**

［講演］
建築の情報はどのように伝わったのか◎**光井　渉**

［資料］
巻末参考図版
01　建築部材名称
02　三手先隅組物の系譜
03　組物の種類
04　掲載作品分布図
掲載作品目録
参考文献一覧

あとがき◎**野村俊一**
執筆者紹介

定価3,850円（税込）
本体3,500円
B5判・並製カバー装・216頁
ISBN978-4-585-35001-9　C1052
2022年7月刊行

書　名	部数
伝達と変容の日本建築史 伝わるかたち／伝えるわざ 野村俊一〈編〉 定価3,850円（本体価格3,500円） B5判・並製カバー装・216頁 2022年7月刊行 ISBN978-4-585-35001-9 C1052	部

ご送付先ご住所（通信欄）

勉誠出版
※万一のご返本の際は、青木了解で受付いたします。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025

調べ物に役立つ 図書館のデータベース

小曽川真貴［著］

ライブラリーぶっくす

「ググる」の一歩先へ――

図書館には調べ物に役立つ便利なデータベースが揃っています。
でも、「使い方が分からない」「そもそもどういうデータベースがあるの？」
といった人も多いのではないでしょうか。
本書では図書館で使える便利なツールと、その使用方法を紹介。
OPAC や、キーワードを使った検索方法についても、やさしく解説。
WEB で使える無料のデータベースも紹介。
これまでになかったデータベースの使い方の入門的ガイドブック！
図書館ユーザー、図書館員…、
図書館にかかわるすべての方々必読の一冊！

定価1,980円（税込）・本体1,800円
四六判並製カバー装・216頁
ISBN 978-4-585-30006-9・C0000
2022年8月刊行

目 次

はじめに
0.探し方を探す
1.ふだん使っている図書館の本を探す
【インタビュー】 カーリルのこれまでとこれから
■ふじたまさえ（カーリル）
【インタビュー】 図書館の事例が集まる情報サイト
――Jcross■関乃里子（ブレインテック）
2.新聞
3.雑誌
4.論文
5.法令・判例
6.官公庁情報
7.百科事典
【インタビュー】 どこでも使える小さな図書館、ジャパンナレッジ
■桑原博文（ネットアドバンス）
8.その他のデータベース

もっと知りたい方へ
日本十進分類法　新訂10版　第2次区分表（綱目表）
掲載データベース一覧
おわりに
索引

本書の特色

◉「新聞」（「ヨミダス歴史館」、「朝日新聞クロスサーチ」など）、「雑誌」（「ざっさくプラス」など）、「法令・判例」（「D1-Law.com」など）といった、ジャンルごとにデータベースを紹介。図版も交えて、内容・利用方法を解説。

◉実際にデータベースを提供している社員の方へのインタビューも掲載。

◉巻末に掲載の「掲載データベース一覧」には、アクセスに役立つ各データベースのURL・QRコードを掲載。

◉1章では日本十進分類法についても詳細に解説。また、調べ学習にも使えるデータベースも多数紹介。司書を目指す人はもとより、小学校～高校・大学のオリエンテーションにも役立つ情報満載。

著者プロフィール

小曽川真貴（こそがわ・まき）
公共図書館司書・中京大学非常勤講師・日本図書館協会認定司書・中部図書館情報学会理事。
監修に『司書のお仕事』『司書のお仕事2』（勉誠出版）、共著に内野安彦・大林正智編『ラジオと地域と図書館とコミュニティを繋ぐメディアの可能性』（ほおずき書籍）、論文に「やおい、JUNE、BL、そして腐女子　腐文化研究事始め」（『中部図書館情報学会誌』54巻）などがある。

書　名	部数
ライブラリーぶっくす 調べ物に役立つ 図書館のデータベース 小曽川真貴［著］ 定価1,980円（税込）・本体1,800円 四六判並製カバー装・216頁 ISBN 978-4-585-30006-9・C0000 2022年8月刊行	部

ご送付先（氏名・住所・電話番号）

勉誠出版
※上記注文書にご記入の上、お近くの書店あるいは勉誠出版宛にお申し出ください。
千代田区神田三崎町2-18-4　TEL.03-5215-9021　WEBSITE.http://bensei.jp/
FAX◉03-5215-9025